中学理科プリント（書き取り）
火山・地震・地層 No.8

名前

得点 ／21

1. 地層ができた当時の年代を判断する手がかりとなる化石を何という？
2. ある地層がいつの時代にできたものかを知るために使われる、特定の時代にのみ生存していた化石を何という？
3. 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
4. 中生代に生息しており、地層の年代を特定する際の指標となる生物の化石を何という？
5. 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
6. 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？
7. マグマが地表付近で冷えてできる火山岩のうち、代表的な岩石として挙げられるものを一つ答えよ。
8. 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
9. 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？
10. 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
11. 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？
12. 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
13. 地下のマグマが地表に噴出し、急激に冷えて固まった岩石を何という？
14. マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
15. マグマが噴火によって空中に放出され、それが積み重なってできる、粒の角がとがった特徴を持つ岩石を何という？
16. 火山灰の微細な結晶や粒子を観察する際に用いる、拡大してもピントが合いやすい顕微鏡を何という？
17. 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？
18. 深成岩において、結晶がほぼ同じ大きさで、すき間なく組み合わさっている組織を何という？
19. 地震による地面の揺れを感知し、その到着時刻や強さを記録するための観測機器を何という？
20. 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？
21. 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「火山・地震・地層」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 火山・地震・地層

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	示準化石は、広い範囲に分布し、かつ特定の短い期間にだけ生息していた生物の化石です。	示準化石	□
2	示準化石とは、ある特定の短い期間に広範囲で生息していた生物の化石を指します。	示準化石	□
3	初期微動は、地震波の中で速度の速いP波が到着した際に起こる揺れです。	初期微動	□
4	アンモナイトは、中生代（三畳紀、ジュラ紀、白亜紀）に海で繁栄した軟体動物です。	アンモナイト	□
5	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を震央と呼びます。	震央	□
6	堆積岩は、運ばれてきた粒の大きさや成分によって分類されます。	堆積岩	□
7	安山岩は、日本の火山に非常に多く見られる火山岩です。	安山岩	□
8	斑状組織のうち、比較的ゆっくりとした段階で成長した大きな結晶部分を「斑晶」と呼びます。	斑晶	□
9	火砕物はその大きさによって細かく分類されます。	火砕物	□
10	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を堆積岩と呼びます。	堆積岩	□
11	P波は、Primary（最初の）の頭文字をとった名称です。	P波	□
12	粒の大きいものから順に「れき（礫）」、砂、泥という順番で堆積します。	れき	□
13	火山岩は、地下で一部の結晶が育ったマグマが地表付近で短い時間に冷えて固まるため、大きな結晶（斑晶）のまわりを、細かい結晶やガラス質の石基がうめた斑状組織を持っています。	火山岩	□
14	二酸化ケイ素はマグマの粘り気を決定づける重要な成分です。	二酸化ケイ素	□
15	凝灰岩は火山砕屑物が主成分の堆積岩です。	凝灰岩	□
16	双眼実体顕微鏡は、左右の目で立体的に対象物を観察できるように作られています。	双眼実体顕微鏡	□
17	示相化石は、特定の環境にしか生息しない生物の化石を指します。	示相化石	□
18	等粒状組織とは、ほぼ同じ大きさの結晶が組み合わさっている組織を指します。	等粒状組織	□
19	地震計は、地面の振動を感知して電気信号に変換し、波形として記録する装置です。	地震計	□
20	石基は、火山岩の内部構造の一つです。	石基	□
21	続成作用とは、堆積物が長い年月をかけて自重による圧力や化学的な変化を受け、堆積岩（れき岩、砂岩、泥岩など）に変化する過程を指します。	続成作用	□

言えなかった用語ノート